

46th U-22プログラミング・コンテスト2025

第138号

U-22プログラミング・コンテスト
公式Webサイト>>><https://u22procon.com/>

Diamond Sponsor:
アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社／さくらインターネット株式会社

発行: U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

| 1 | 応募締切迫る！8月29日まで！

8月中盤に差し掛かろうとしています、作品制作状況はいかがでしょう。

毎年傾向として、応募者のほとんどがギリギリまで開発をしているため、締め切り3日前～当日にエントリーする方が多いのですが

- ・ストレージアカウントがSPAMに入っていて気が付かなかった！
- ・作品のアップロードに時間がかかって時間に間に合わなかった！

といったトラブル・問合せもよく耳にします。

ストレージアカウントは原則翌営業日までにはお送りしておりますが、エントリーフォームに登録したメールアドレスが間違っていると届きません。エントリーフォームに登録内容は、登録後に連絡先E-mailにコピーが送付されるようになっています。そのため、もしそのメールが受信できていない場合はE-mailが間違っていたり、SPAMに紛れている可能性があります。

上記のようなトラブルを回避するため、エントリーフォームへの登録は早めに行い、締切直前ではアップロードだけしておく、というやり方もお勧めです。

また、審査には、作品の着想・概要はもちろん、使いやすさなども評価のポイントとなります。

これから応募する方は是非、自分の作った作品を家族や友人など、周囲の人にテスト・検証してフィードバックをもらい、改善していくことで、より良い作品に仕上がると思います。

夏の思い出となるような、「熱い」作品お待ちしております。

46th

U-22プログラミング・コンテスト2025

■U-22プログラミング・コンテスト2025 開催スケジュール(予定)

8月29日(金) : 応募締切
9月下旬 : 事前審査
10月下旬 : 一次審査
11月30日(日) : 最終審査・結果発表・表彰式<Live配信予定>

■U-22キービジュアルコンテスト 開催スケジュール(予定)

8月29日(金) : 応募締切
11月30日(日) : 優秀賞発表(3作品程度)
2026年4月 : キービジュアル発表

■応募方法

【U-22プログラミング・コンテスト】

- (1) ProtoPedia(<https://protopedia.net/>)に作品情報を登録
- (2) 作品紹介動画(実行中のデモ含む)をYoutubeに限定公開でアップロード
- (3) エントリーフォームに応募者情報と(1)(2)のURLを登録
- (4) オンラインストレージへ提出資料一式をアップロード

▼U-22プログラミング・コンテスト エントリーフォーム

<https://u22procon.com/entry/>

【U-22キービジュアルコンテスト】

- (1) エントリーフォームに応募者情報とデザイン画像を登録
※提出用キービジュアルが10MB以上の場合は、オンラインストレージにアップロードし、URLで作品データを共有。

▼第4回U-22キービジュアルコンテスト エントリーフォーム

<https://u22procon.com/keyvisual/entry/>

| 2 | さくらのクラウドで学ぶDjango Web アプリケーション開発

<ワークショップ>

さくらのクラウドで学ぶDjango Web アプリケーション開発

9月にさくらインターネット様のご協力Discordに登録いただいている高校生以上を対象としたワークショップを企画・開催します。

6月にご案内した内容と同じですが、締切が近づいてまいりましたので再度のご案内となります。

46th

U-22プログラミング・コンテスト2025

募集定員15名のワークショップですが、実行委員長も講師としてご協力いただくほか、参加者との交流機会にもつながるかと思いますので、ご興味がありましたら是非お申込みください！

開催日時: 9月20日(土) 13:00～17:00

会場: さくらインターネット株式会社 東京本社(新宿)

定員: 15名(最少催行人数5名)

参加費: 無料

申込URL: <https://forms.gle/69LFKdE7s2TJCKeJ6>

締切: 2025年8月20日まで

(定員になり次第締め切り、以降はキャンセル待ちとなります)

ワークショップ概要:

遊びに・イベントに便利な「スケジュール調整ツール」を講師の指導のもとプログラミングします。コードは Github で管理し、さくらのクラウド上にデプロイ(配置して動作させる)させて、スマホから誰でも使えるようにします。

| 3 |

U-22プログラミング・コンテスト開発支援ツール申込は8月25日まで

U-22プログラミング・コンテストでは作品制作に役立つ開発支援ツールを期間限定で無償提供しています。どれもクラウド上で動くサービスですので、PCとインターネットがあれば、どこでも利用可能です。

クラウドサーバ、開発プラットフォーム、グループ開発に役立つ進捗管理・情報共有ツール、プログラミング学習教材など、必要な用途に応じたり、組み合わせでの活用も可能です。

この機会にぜひ一度活用してみてください。

▼開発環境提供一覧(申込締切: 8月25日まで)

○さくらのクラウド <https://cloud.sakura.ad.jp/>

パブリッククラウドサービス

○kintone <https://kintone.cybozu.co.jp/>

Webデータベース型ノーコードアプリ構築プラットフォーム

○Lychee Redmine <https://lychee-redmine.jp/>

プロジェクト管理ツール

○GMO ALTUS Basicシリーズ <https://altus.gmocloud.com/>

パブリッククラウドサービス

46th

U-22プログラミング・コンテスト2025

○Monaca <https://edu.monaca.io/>
クラウド上で動作するアプリ制作環境

○Paizaラーニング <https://paiza.jp/works/>
プログラミング学習コンテンツ

各環境の仕様については以下URLよりご参照ください。
<https://u22procon.com/develop/>

開発支援ツールの申込はこちら
<https://3d0caa63.form.kintoneapp.com/public/u22procon-develop2025>

4 | U-22プログラミング・コンテスト2025を支える協賛企業紹介

U-22プログラミング・コンテスト2025は若手ITエンジニアを応援する企業の皆様に支えられて46回目の開催を迎えます。
今回はシルバースポンサー1社とブロンズスポンサー2社をご紹介します。

○株式会社チェンジホールディングス(<https://www.changeholdings.co.jp/>)

チェンジホールディングスは、「Change People、Change Business、Change Japan」をミッションに掲げ、「生産性を CHANGE する」というビジョンのもと、デジタル人材の育成支援及び業務プロセスの革新並びにデジタル化と、DXによる地方創生を事業として行っております。人口減少下にある日本において、持続可能性が危ぶまれる地域の重大かつ喫緊の課題の解決にも挑むことで地域社会に無くてはならない存在を目指し、地方創生を推進することで企業としての社会的責任を果たしてまいります。

○株式会社コーエーテクモホールディングス
<https://www.koeitecmo.co.jp/>

コーエーテクモグループはゲーム開発事業を中核とする総合エンタテインメント企業グループです。
最先端のプログラミング技術を駆使して行うゲーム開発において、当社グループでは高度な技術力や優れた研究開発力で、「信長の野望」シリーズや「無双」シリーズ、「仁王」シリーズなど多くの人気コンテンツを提供してまいりました。これからも、私達は「創造と貢献」という精神のもと、お客様の心の豊かさに寄与貢献することを誓った「Level up your happiness」をコーポレートスローガンに掲げ、「世界No.1のデジタルエンタテインメントカンパニー」を目指していきます。

46th U-22プログラミング・コンテスト2025

○ソフトバンク株式会社

<https://www.softbank.jp/>

ソフトバンク株式会社は、「情報革命で人々を幸せに」というソフトバンクグループの経営理念の下、ライフスタイルやワークスタイルに変革をもたらす、さまざまな通信サービスやソリューションを提供しています。スマートフォンを中心とした魅力的なサービスや5Gネットワークで通信事業を強化するとともに、AIやIoT、ビッグデータなどの活用や、グローバルに事業を展開するグループのテクノロジー企業群とのコラボレーションにより、革新的な新規事業を創出し、さらなる事業成長を目指しています。詳細は、ウェブサイト(<https://www.softbank.jp/>)をご覧ください。

(スポンサーに関するお問い合わせはコンテスト事務局までお願いします。)

| 5 | U-22プログラミング・コンテスト2025 委員紹介

U-22プログラミング・コンテスト2025を審査する審査委員をご紹介します。

○審査委員

角 薫

(はこだて未来大学 教授)

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。博士(工学)。
大阪大学産業科学研究所助手、情報通信研究機構研究員、一橋大学情報基盤セ
ンター准教授、カナダ・ブリティッシュコロンビア大学客員教授等を経て、
現在、公立はこだて未来大学教授。
IPA未踏事業2007年度開発者。
ACM Senior Member、IEEE Senior Member、IEEE Sapporo Section Women in
Engineering(WIE) Chair 兼 IEEE Japan Council WIE Coordinator。
アフェクティブ・コンピューティング、説得技術、ヒューマン・エージェント
・インタラクション、メタバース、インタラクティブ・デジタルストーリーテ
リング、シリアスゲーム、知的システム、人工知能等の研究に従事。

46th U-22プログラミング・コンテスト2025

○審査委員

竹迫 良範

(神山まるごと高専 教授)

株式会社リクルート勤務。IPA未踏IT人材発掘・育成事業プロジェクトマネージャ、SecHack365トレーナーを兼務。学生時代に日本語検索エンジンNamazu for Win32

のオープンソース開発に参加。就職後は大企業向けグループウェア製品の開発と

中長期R&Dと組織マネジメントを担当。SECCON初代実行委員長として日本国内最大

のセキュリティコンテストを企画運営し、人材育成に携わる。平成28年度「情報化促進貢献個人等表彰」経済産業大臣賞受賞。2024年10月より神山町に移住。

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

「.....」
「.....」

一般社団法人ソフトウェア協会(SAJ)

U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

〒107-00 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル

E-mail: u22-info@saj.or.jp

公式Webサイト <https://u22procon.com/>

▼コンテストの最新情報はU-22メルマガで配信中！

<https://www.saj.or.jp/u22mailmaga/index.php>

Facebook・twitter 「@u22procon」で検索

Instagram <https://www.instagram.com/u22procon/>

Discord <https://u22-procon-discord.ishikari->

[dc.jp/join?role=1217992563085152376&token=5Yuu3rKQC@n5k8e-XXYiSFnZds95BHWi7m](https://discord.com/join?role=1217992563085152376&token=5Yuu3rKQC@n5k8e-XXYiSFnZds95BHWi7m)

※配信停止希望は「u22-info@saj.or.jp」宛に配信停止を希望するメールアドレスと併せてご連絡ください。

「.....」
「.....」